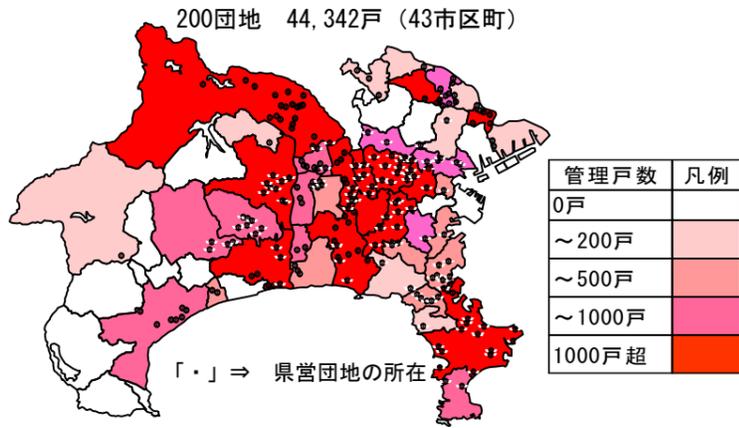
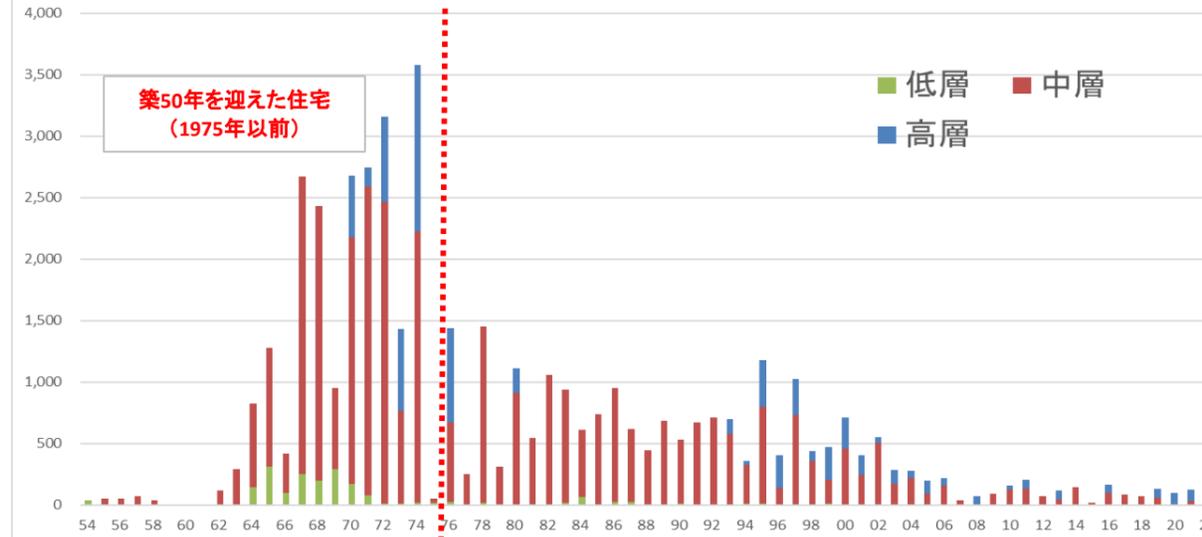


(1) 管理戸数(令和6年4月1日時点)



県営住宅は、43市区町に偏在している。

(2) 完成年度別・構造種別の管理戸数(グラフは2024年3月改定「神奈川県県営住宅 健康団地推進計画」より引用) ※グラフは2023年4月時点



○建設後50年を経過する住宅は、令和6年4月1日時点で、23,211戸あり、全体の半分以上を占めている。令和7年度以降も、建設後50年を経過する住宅は増加していく。

○今後施設の老朽化に対する課題が増えると予想されるため、指定管理者には、老朽化した施設の対応のノウハウが要求される。

(3) 入居者

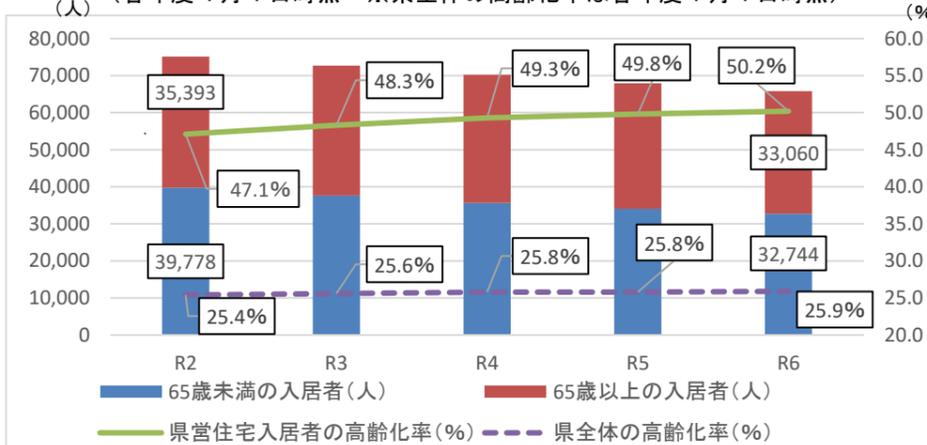
ア 応募者数及び応募倍率の推移 (各年度定期募集平均倍率)



2019年(令和元年)頃まで減少し、以降は横ばい状態が続く。

イ 65歳以上入居者の推移

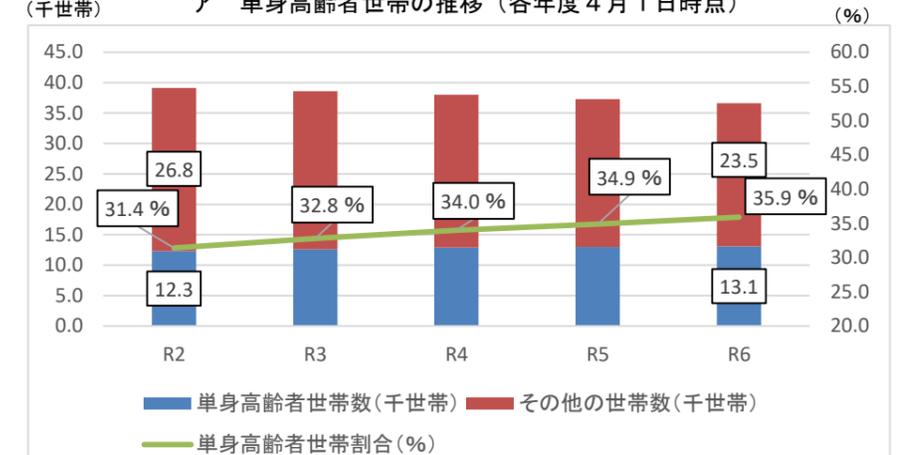
(各年度4月1日時点 ※県全体の高齢化率は各年度1月1日時点)



高齢化率(65歳以上)は、増加傾向にある。

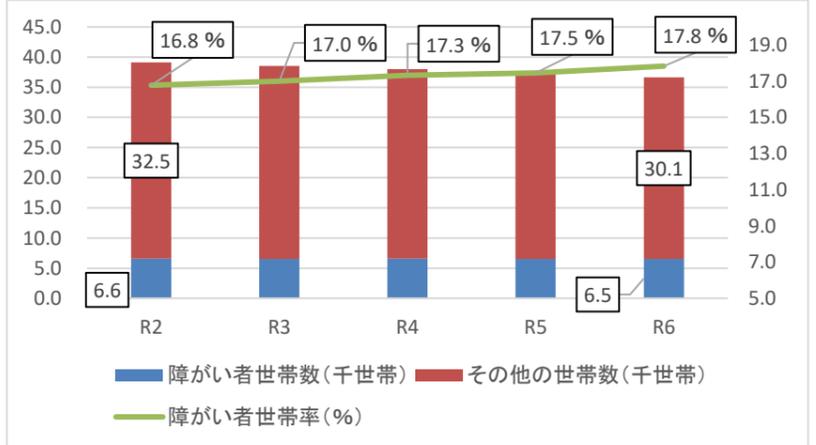
(4) 入居世帯

ア 単身高齢者世帯の推移 (各年度4月1日時点)



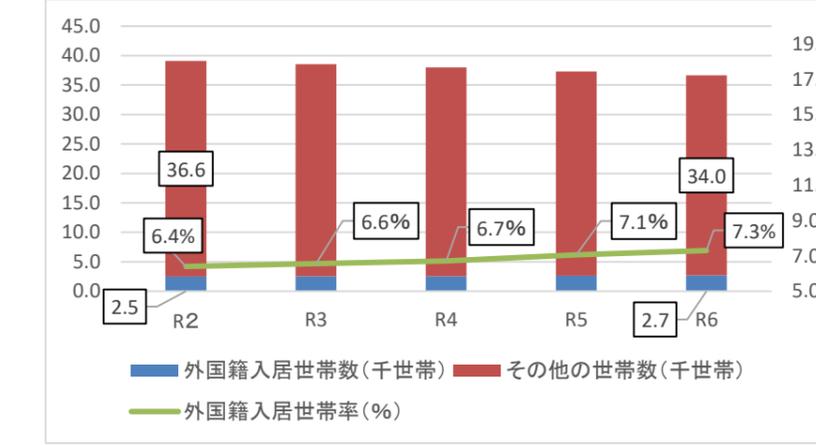
単身高齢者世帯(65歳以上)の割合は、増加傾向にある。

イ 障がい者世帯の推移 (各年度4月1日時点)



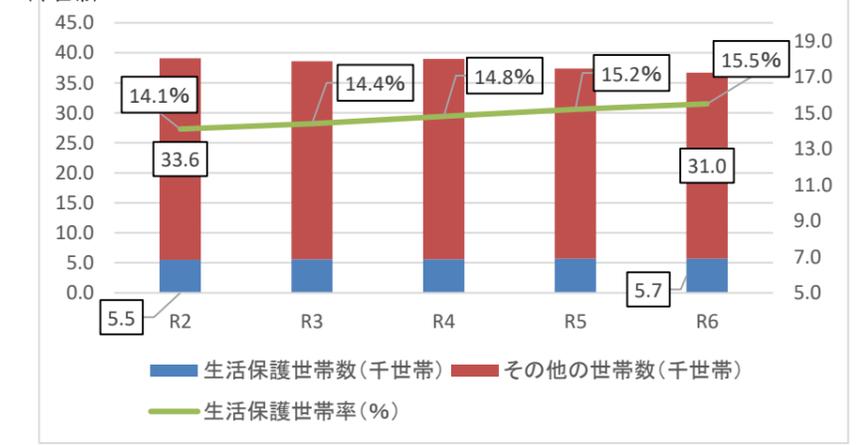
障がい者のいる世帯の割合は、微増傾向にある。

ウ 外国籍入居世帯の推移 (各年度4月1日時点)



外国籍入居者のいる世帯の割合は、微増傾向にある。

エ 生活保護世帯の推移 (各年度4月1日時点)



生活保護者のいる世帯の割合は、微増傾向にある。